

しんぶん赤旗 を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版930円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第185号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/

『さよなら安倍政治』、市民本位の市政実現のため

日本共産党中川区後援会は、2月10日、“市議選・参院選の勝利・躍進をめざして”「新春の集い」を開催しました。

沖縄に学ぶ

伊藤国次郎後援会長のあいさつに続き、「沖縄新基地建設反対闘争」を伝えるDVDを視聴、オール沖縄の闘いと県民投票の取り組みを上映しました。次に、業者、年金者、女性の各団

江上、すやま決意表明

訴えを受け、江上博之市議員は、「安倍政治による強権、地方壊しの下、『住民福祉のための機関』としての名古屋市政を取り戻すため、河村市政を正し議会改革も進めつつ、全力を尽くします」と訴えました。次に、すやま初美参

院愛知選挙区予定候補が、先の県知事選挙にもふれながら、「消費税増税を許さず、『8時間働けばふつうに暮らせる社会』を実現するために、国会めざし全力を尽くします」と、決意を語りました。

武田良介参院議員激励

そして、武田良介参院議員が、安倍政治の破綻した姿、国会での野党共闘の様子を語り、「もはや安倍政権は虚構の上の政権、『さよなら安倍政治』に向けてがんばりましょう！」と呼びかけました。

最後に、山本雅之事務局長が、「市議選・参院選の連続勝利、躍進を必ず果たすために、後援会の総力をあげましょう！」と、訴え閉会しました。

市議選に向け「つどい」

日本共産党は、名古屋市長選挙勝利に向け、中川区内地域ごとに「日本共産党のつどい」を開催しています。

敬老パスが心配

江上博之市議が、市議選への決意、安倍政治による暮らしたいじめ、自治体いじめの実態を話し、河村市政、自民・公明党の態度、日本



声援にこたえる江上市議（中）すやまさん（右）武田議員（左）



天守木造化、議員報酬
2022年名古屋城天守閣木造復元、議員報酬などの質問が出され、江上市議が答えるとともに参加者と意見交換しました。

3月29日告示、4月7日投票で市議選が行われます。期日前投票が増えていますので告示までが勝負です▼安倍暴走政治を何としても止めたい、10月からの消費税増税を止めたい、憲法9条を守りたい、暮らしいいじめ、大型事業を押し付ける地方破壊に追従する「国の下請け機関」
市議選勝利で、安倍サヨナラの流れを 市議江上博之
古屋の将来、党への思いを語って、日本共産党だからできることを語っていきま▼7月参議院選挙で、市民と野党の共闘、比例の日本共産党、選挙区ですやま初美さんの勝利で、安倍政治から暮らし第一の政治を取り戻しましょう。

共産党政策を話しています。2月24日行われた愛知学区でのつどいでは、参加者から、敬老パスの私鉄への利用拡大の要望と利用制限の心配が出されました。江上市議が、党として拡充、制限なしを提起していると答えました。

弁護士相談 3月14日（木）午後6時半電話 363-1450 江上事務所まで

2月予算議会始まる

2月19日から名古屋市議会2月予算議会が始まりました。

党市議団市政懇談会開催

消費税10%転嫁の予算の一方、リニア開通に向け名古屋駅前開発に100億円の基金を準備。廃校となった新明小学校の土地売却でねん出します。現天守閣解体工事予算も計上。子ども医療費は18才まで入院費無料化の前進はあるものの、公立保育園廃止、小学校給食調理委託化をさらに進める予算になっています。



交通料金など改定で市民負担が10億6118万円
中川区関係分
○近鉄戸田駅下り改札および通路、多機能トイレ、誘導警告ブロックなど工事
○認定こども園(野田三丁目、本前田交差点西南角) 学校法人福寿学園60人(うち3才未満児30人)
○定員増 愛知保育園(愛知町) 社会福祉法人NUA 33人←54人
○幼稚園から認定こども園への移行 戸田桜台幼稚園(供米田三丁目) 学校法人桜台学園209人(うち0人)←195人(うち15人)
○清掃富田工場の設備更新
○中川消防署尾頭橋出張所のリニューアル改修

木造化合意のない現天守閣解体許さない

新年度予算案では、2022年名古屋城天守閣木造化のために、現天守閣を解体する工費費用が計上されています。2月1日文化庁と折衝した河村市長は、解体について記者の質問に答え、「そりゃ(許可は)下りるでしょう」(中日2月5日付)と発言しました。

解体判断していない

文化庁側の発言の確認と市民の声、党の見解を伝えるため江上博之市議は2月8日文化庁へ行きました。



文化庁は、「現天守閣の解体にあたって、石垣にダメージを与えないことが必要。その点について十分に説明する資料が提出されればしっかりと専門的な議論を経たうえで問題がないことを具体的に示していたら、専門的などころについて、それは名古屋市の中には石垣部会がありますよね、という話をいたしました」と回答。判断は、「現天守の解体を認めていいのか」「先に現天守の解体だけをやる

ばしっかりと検討する」と述べたと名古屋市は発表しましたが、江上市議の問い合を壊すのであれば、壊すことについて石垣に影響を与えないということをはっきり示される必要があること。しつかりと専門的な議論を経たうえで問題がないことを具体的に示していたら、専門的などころについて、それは名古屋市の中には石垣部会がありますよね、という話をいたしました」と回答。判断は、「現天守の解体を認めていいのか」「先に現天守の解体だけをやる

ことが適当かどうか、というところまで含めて、資料を見たらうで判断をする」ということでした。

市民合意はない

市民の意向は、市のアンケートと市長選時の世論調査で、市長提案、時期を選ばない木造化、現天守耐震化と、市民の声は分かれていることや、505億円の費用問題を江上市議が述べ、文化庁担当者は、「いいものを皆さんに納得して作ってもらうことを文化庁は求めている」と述べました。2月議会で審議されます。

市民の意向は、市のアンケートと市長選時の世論調査で、市長提案、時期を選ばない木造化、現天守耐震化と、市民の声は分かれていることや、505億円の費用問題を江上市議が述べ、文化庁担当者は、「いいものを皆さんに納得して作ってもらうことを文化庁は求めている」と述べました。2月議会で審議されます。

市議選政策(第2次案)発表

2月19日、日本共産党愛知県委員会は、名古屋市議選政策第2次案を記者発表しました。江上博之市議が同席しました。



料化を加え、小学校給食無償化、敬老パスの私鉄利用拡大と利用制限なし、介護保険料引き下げ、そして、国民健康保険料の大幅引き下げの「5つの実行」に発表されました。

財源は、リニアによる名古屋駅前開発など大型開発の見直し、2022年名古屋城天守閣木造化をいったん立ち止まり市民の声を聞く、金持ち優遇の市民税減税の中止、そして、160億円もある財政調整基金の利用です。国には国民健康保険への1兆円の補助を求めます。

議員報酬800万円に戻し第3者機関で審議を

2月15日、日本共産党名古屋市議団は、議員報酬を年1450万円から800万円に戻し、有識者を含む市民参加の第3者機関で報酬を審議し決定することと記者発表しました。

報酬特例条例は3月31日で失効します。自民、民主、公明は、さらに4年間継続する条例案を提出しました。本会議で提案説明し、委員会審議後14日採決予定です。

3月6日本会議上程予定

自民、民主、公明が「勝手に1450万円に引き上げた」と批判のあった議員

無料相談 (子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450

3月早朝宣伝	
1日	金 近鉄戸田
4日	月 あおなみ線小本
5日	火 下之一色
8日	金 高畑
12日	火 JR春田
15日	金 万場小橋
19日	火 名鉄山王
22日	金 あおなみ線中島
26日	火 近鉄伏屋
28日	木 あおなみ線荒子
朝7時半から8時10分	